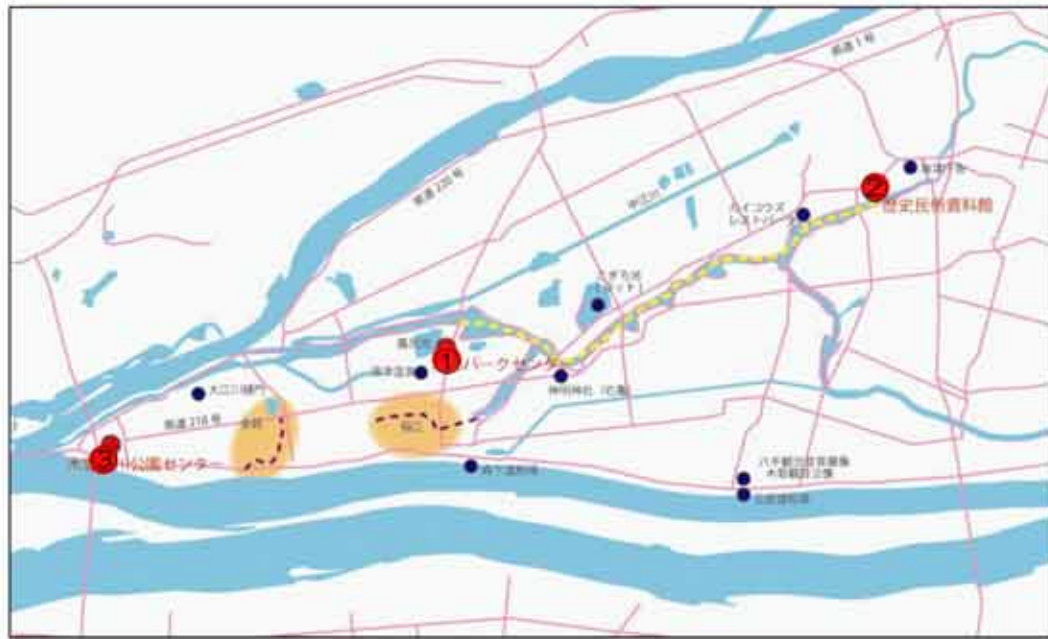


自転車貸出場所（サイクルポート）のご案内



申込方法
 当日貸出場所で、住所、氏名、連絡先 TEL を申込用紙にご記入の上お申し込みください。

*レンタルは無料ですが、自己負担金100円で傷害保険へのご加入をお願いします。
 *小学生・中学生への貸出は保護者同伴の場合に限ります。
 *自転車の台数が限られますので、貸出自転車が出払っている場合はご容赦ください。事前予約はできません。

＜自転車安全利用五則＞

- ① 自転車は車道通行が原則、歩道通行は例外です。
- ② 車道は左側通行です。
- ③ 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行しましょう。
- ④ 安全ルールを守りましょう。
- ⑤ 子どもさんにはヘルメットを用意します。着用をお願いします。

＜歩道通行ができるのは＞

- ① 道路標識で指定された場合
 - ② 運転者が児童、幼児、70歳以上、身体障害者の方の場合
 - ③ 車道又は交通の状況からみて、やむをえない場合
- 自転車は、安全に十分気をつけてご利用願います。

① アクアワールド水郷パークセンター Tel: 0584-53-7200
 実施日: 11月9日(火)～11月30日(火)



② 海津市歴史民俗資料館 Tel: 0584-53-3232
 実施日: 11月13日(土)・14日(日)・20日(土)・21日(日)



③ 木曾三川公園センター Tel: 0584-54-5531
 実施日: 11月13日(土)・14日(日)・20日(土)・21日(日)



問合せ先: 国土交通省中部地方整備局 木曾川下流河川事務所 河川公園課
 ホームページ: <http://www.cbr.mlit.go.jp/kisokaryu/>
 Tel: 0594-24-5719

社会実験!

レンタサイクルで水郷めぐり



レンタル料無料!



実施期間 平成22年11月9日(火)～11月30日(火)
 ※荒天の場合は貸出を中止することがあります。

利用 午前9:30～午後4:30 (受付は3:30まで)
 午後4:30にはご返却下さい。
レンタル料金は無料
 ※傷害保険料として100円のご負担をお願いします。

貸出台数 自転車32台、電動アシスト自転車6台
 ※自転車の台数には限りがありますので、貸出自転車が出払っている場合はご容赦下さい。

貸出場所 アクアワールド水郷パークセンター
 ※11月13日(土)・14日(日)と11月20日(土)・21日(日)は木曾三川公園センターと海津市歴史民俗資料館でも貸出します。

申込方法 当日、貸出場所にて申込用紙にご記入をお願いします。
 ※事前予約は出来ません。

主催: 国土交通省中部地方整備局 木曾川下流河川事務所
 HP: <http://www.cbr.mlit.go.jp/kisokaryu/>
 TEL 0594-24-5719
 共催: 海津市



詳しい情報は裏面へ

当日、アンケートへのご協力をお願いします。

周辺の施設

①海津市歴史民俗資料館
輪中の歴史や生活文化について実物や模型で学ぶことができます。前庭では、復元された堀田を見ることができます。

②アクアワールド水郷パークセンター
夏はオニバスやガガブタなど貴重な水生植物、春は在来タンポポなどを見ることができます。

③木曾三川公園センター
展望タワーからは、木曾三川や水郷風景を一望できます。水屋を持つ輪中の農家の復元もあります。

④長良川サービスセンター
長良川の自然に親しみながらカヌーやボート、テニスやサッカーなどさまざまなスポーツが楽しめます。

みどり

⑬ 薩摩カイコウズ街道
岐阜・鹿児島姉妹県盟約20周年を記念して整備された薩摩カイコウズ街道は、海津市から関ヶ原までの約35Kmにわたって、鹿児島県の木「カイコウズ」(アメリカデイゴ)が植えられ、初夏から初秋にかけて濃紅色の花が咲きます。

⑭八幡神社の社叢(しゃそう)
八幡神社の社叢(鎮守の森)の中心は自生する寒竹です。岐阜県の天然記念物に指定されています。



昔は生活の足だった田舟



水との闘いの歴史が秘められた治水神社から千本松原へ



大江川から養老山地を望む



みかん狩り

レンタサイクル社会実験 大江川周辺ガイドマップ



中江川の桜並木



養老山地と大江川



海津市歴史民俗資料館と大江川



千代保稲荷神社



- ★ サイクルポート (自転車貸出場所)
- コンビニ・店舗など
- 水郷景観が残る集落・まちなみ



水郷の歴史

⑤ 旧武家屋敷
高須の城は約500年前の創建とされ、江戸時代には明治まで十三代続いた松平氏が城主としてこの地を治めました。海津町高須町には今も旧武家屋敷が点在し、当時を偲ぶことができます。

⑥ 治水神社
宝暦治水工事の責任者、薩摩藩家老平田鞠負を祭神とする治水神社は、地元有志によって創建されました。神社の北西側には治水観音堂があります。

⑦ 千本松原
揖斐川と長良川の背割堤1km余にわたって、連続と連なる松並木。この松の種類は日向松で、薩摩藩士が宝暦5年、治水工事の完成直後に千本の苗を植えたものと伝えられています。

⑧ 水屋
水屋は輪中特有の建物で、河川が氾濫したときの避難場所として、母屋に隣接して建てられました。土盛りをして石垣を組み高い場所に建てられた建物には食糧や生活用具が備えられ、水がひくまでの間の生活の場となりました。

⑨ 助命壇(じょめいだん)
村にあった洪水時の共同避難場所として、土盛りや高台を作って避難場所にしていました。中でも、本阿弥新田助命壇は、地主が水屋を持たない小作人のために造ったもので、近隣では唯一現存する助命壇です。

⑩ 常夜燈
「(太神宮永代)常夜燈」と書かれた燈明さんが祀られています。これは舟の安全と水害から村を救ってもらうために建てられたもので、昔からの岐阜と津を結ぶ街道沿いにあります。

⑪ 高須輪中排水機場
木曾三川下流域は低平地であり、ポンプによる内水排除は欠かすことができません。洪水の際、堤防の内側にたまった水を排出するポンプ場の一つが高須輪中排水機場です。輪中地帯に欠かすことのできない施設です。

⑫ 木曾・長良背割堤
川幅約700mの木曾川と約500mの長良川の2つの大川を分流するため、明治時代に設けられた延長約12kmの堤防です。



木曾三川公園センター展望タワーが目印です。



水屋(木曾三川公園センター)



神明神社の杜(石籠)



こぎろ池のヨット

主催：国土交通省中部地方整備局 木曾三川下流河川事務所
ホームページ：http://www.cbr.mlit.go.jp/kisokaryu/
TEL 0594-24-5719
共催：海津市

今も残る水郷の自然と生活文化、水との闘いの歴史をしるした地を、レンタサイクルで、自由にのんびり巡りませんか？ 地域の魅力を再発見してください。